

株式会社新日本科学

(東証1部 2395)

2019年3月期第3四半期

決算説明資料

2019年2月8日

2018Q3業績

- 全ての利益項目で黒字化を達成
- 売上、利益ともに前年同期より大幅に増収増益
- 国内前臨床事業の受注額は過去最高を達成

トピックス

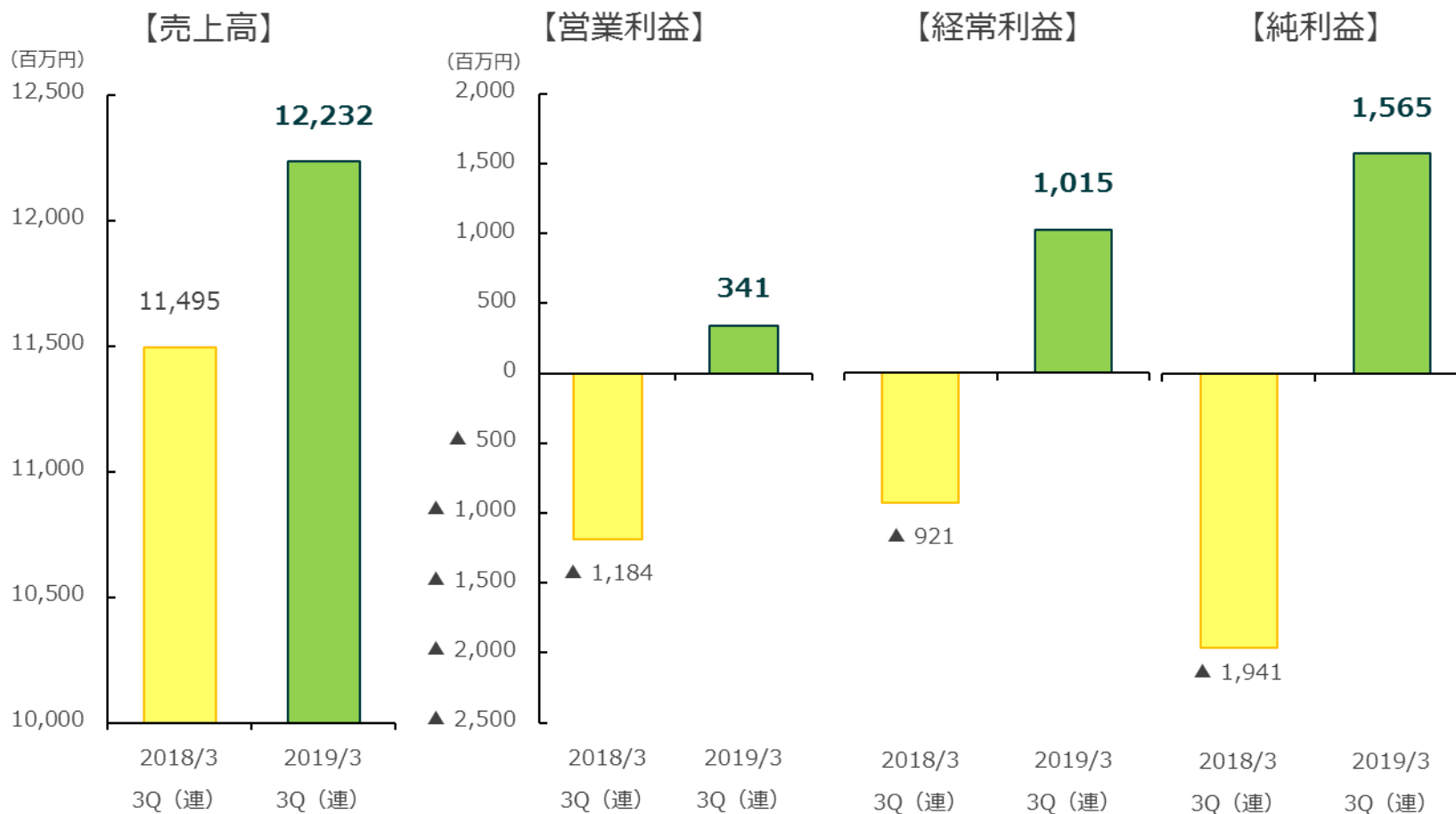
- 米国前臨床事業譲渡及びSMO事業の譲渡がいずれも完了
- 平成30年度 「内閣総理大臣表彰」 （女性が輝く先進企業表彰）受賞
- 平成30年度 「厚生労働大臣優良賞」 （均等・両立推進企業部門）受賞

通期業績

- 通期業績予想を上方修正（昨年11月に続き2回目）

2019年3月期 第3四半期連結累計期間 決算概要

全ての利益項目で黒字化を達成



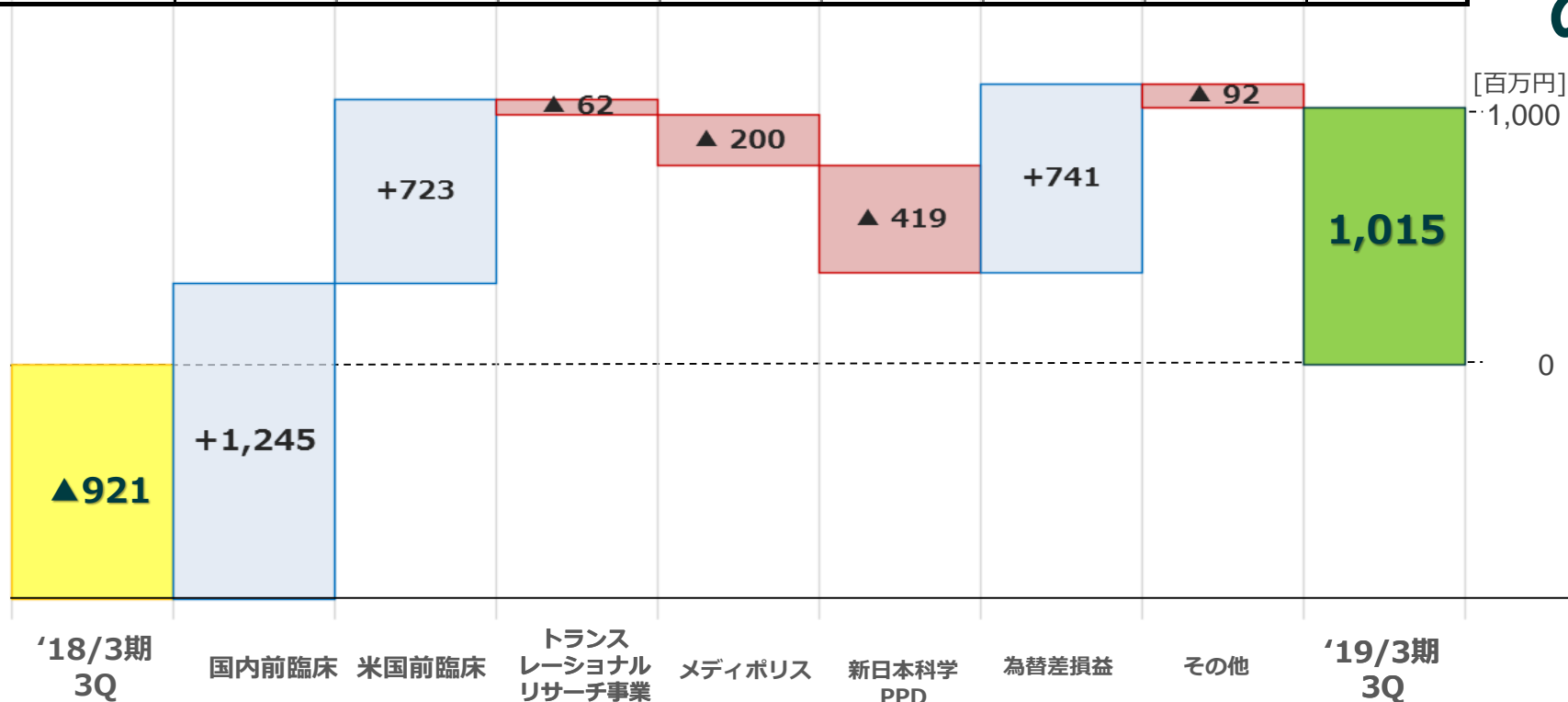
連結損益計算書の概要（第3四半期累計）

[単位：百万円]	'18/3期 3Q累計	'19/3期 3Q累計	前年同期比		主な増減要因
			増減額	増減率（%）	
売上高	11,495	12,232	+736	6.4%	国内前臨床+1,119百万円
売上原価	8,314	7,668	▲646	-7.8%	米国前臨床▲803百万円
販管費	4,365	4,222	▲143	-3.3%	
営業利益	▲1,184	341	+1,526	-	
営業外収益	691	1,100	+409	59.3%	為替差益+741百万円
営業外費用	428	427	0	-0.1%	
経常利益	▲921	1,015	+1,936	-	
特別利益	483	657	+173	35.9%	
特別損失	937	266	▲670	-71.6%	米国前臨床事業（シアトル）の譲渡損失を今期計上 米国霊長類飼育施設（Texas）の譲渡損失を前期計上
法人税等	566	▲159	▲726	-	法人税等調整額▲647百万円
純利益	▲1,941	1,565	+3,506	-	

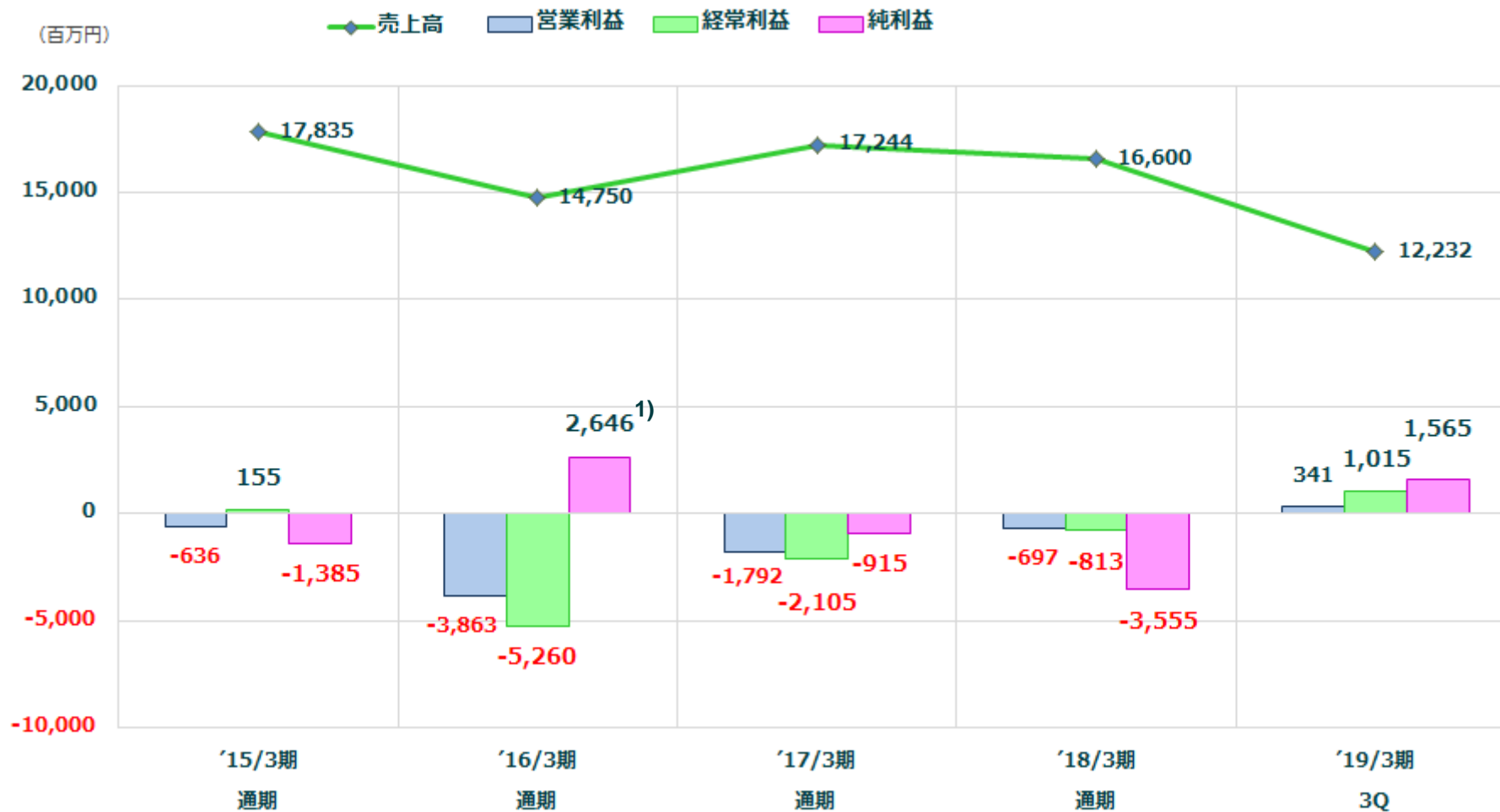
国内前臨床事業は堅調な受注状況を背景に利益率が改善

[単位：百万円]								経常利益
	国内前臨床	米国前臨床	トランス レーショナル リサーチ事業	メディポリス 事業	新日本科学PPD 投資利益	為替差損益	その他	合計
2018/3期 3Q	27	▲1,291	▲159	1	612	12	▲123	▲921
2019/3期 3Q	1,273	▲567	▲222	▲199	193	754	▲216	1,015
前期比増減額	+1,245	+723	▲62	▲200	▲419	+741	▲92	+1,936

19.3億円の改善



売上と利益の年度推移



1) 臨床事業部門をPPD社と合併化した際に得た譲渡益 4,428百万円を計上他にWAVE株式の持分変動利益 4,479百万円を計上しております。

連結貸借対照表の概要（第3四半期累計）

[単位：百万円]	'19/3期 3Q末	'18/3期 期末	前年増減額	[単位：百万円]	'19/3期 3Q末	'18/3期 期末	前年増減額
流動資産	11,210	15,137	▲3,926	流動負債	17,073	20,002	▲2,929
現金及び預金	4,705	5,312	▲607	短期借入金	11,575	11,523	+51
受取手形及び売掛金	1,792	2,556	▲763	その他	5,497	8,479	② ▲2,981
たな卸資産	3,749	6,439	① ▲2,689	固定負債	9,133	11,274	▲2,141
その他	962	829	+133	長期借入金	4,344	6,924	③ ▲2,579
固定資産	46,479	42,355	+4,123	その他	4,788	4,350	+437
有形固定資産	14,017	14,654	▲636	負債合計	26,206	31,277	▲5,071
無形固定資産	92	288	▲195	株主資本	9,547	7,982	+1,565
投資その他の資産	32,368	27,412	+4,956	その他の包括利益 累計額	21,882	18,176	④ +3,706
内) WAVE株式	29,883	24,991	+4,892	非支配株主持分	53	56	▲3
資産合計	57,690	57,493	+196	純資産合計	31,483	26,215	+5,268
				負債、純資産合計	57,690	57,493	+196

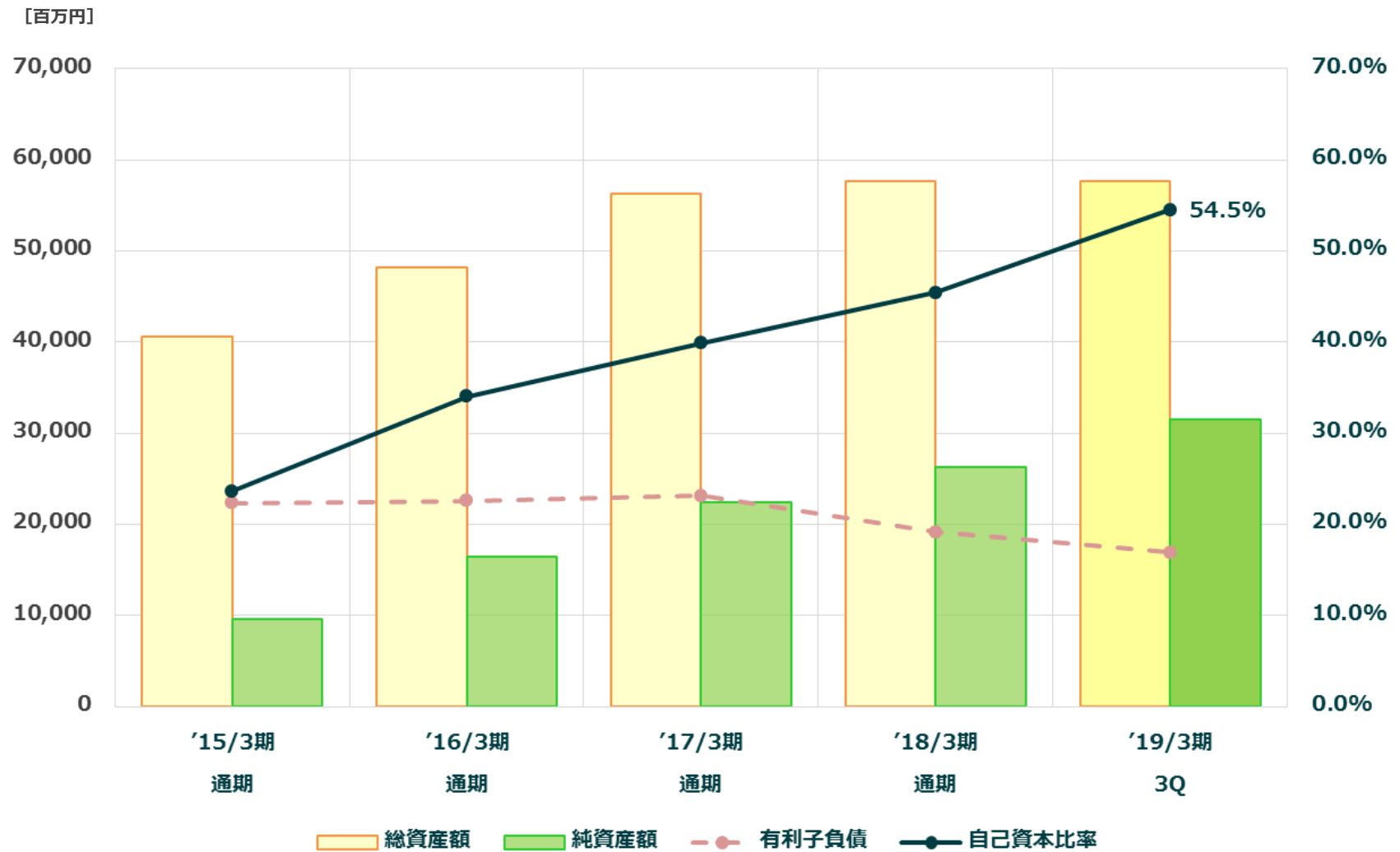
①米国の前臨床事業譲渡による減少（連結から除外）

②米国の前臨床事業譲渡による前受金等の減少（連結から除外）

③借入金返済に伴う減少

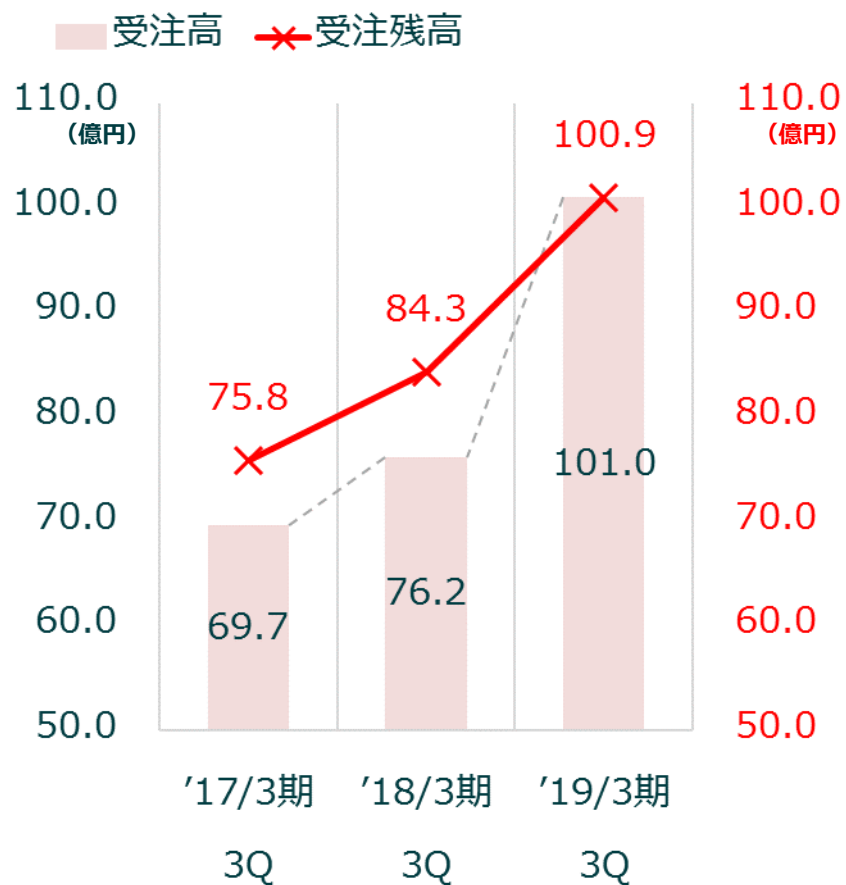
④WAVE株式等の税引後含み益 +3,796（百万円）

自己資本比率は50%台を達成



国内前臨床事業の受注は過去最高を達成

第3四半期推移



国内前臨床事業の堅調な受注状況を踏まえ 通期業績予想を上方修正 (昨年11月に続き2回目)

[単位：百万円]	修正予想	前回予想	当初計画	前回予想（11月9日）比	
	（2月8日発表）	（11月9日発表）	（5月15日発表）	増減額	増減率
	a	b	c	a-b	(%)
売上高	15,389	15,330	16,700	+59	0.4%
営業利益	388	250	▲520	+138	55.2%
経常利益	489	350	▲700	+139	39.7%
純利益	816	600	▲1,157	+216	36.0%

第3四半期連結累計期間において、為替レートは1米ドル111.02円となり、子会社貸付金等の為替評価差益7.5億円（第3四半期末の為替レートは111.02円/米ドルで、想定レート106.25円/米ドルと比べて4.77円の円安による為替益）を計上しておりますが、通期見通しにおいては、想定レートを期初レート（106.25円/米ドル）のままに据え置いており、為替差損益は見込んでおりません。